

# 2022年度 事業報告

第9期 自 2022年4月1日 ~ 至 2023年3月31日

社会福祉法人しあわせネットワーク

## 法人 / 事業所 概要

法人名	社会福祉法人しあわせネットワーク
法人設立年月日	2014年4月1日
代表者	理事長 一井 光夫
所在地	京都府福知山市字天田小字額田 426 番地
連絡先	TEL:0773-22-4659 FAX:0773-22-4669
ホームページ	<a href="http://www.shiawase-net.jp">http://www.shiawase-net.jp</a>
事業内容	第2種社会福祉事業 (ア) 障害福祉サービス事業の経営
事業所名	しあわせネット・勇氣
事業種類	就労継続支援 B 型
定員	20名
代表者	所長 一井 光夫

## 理事会及び評議員会開催状況

### 【理事会】

日付	議会名	議題
6月9日	第1回 理事会	1. 2021年度事業報告及び2021年度計算関係書類並びに財産目録の承認について 2. 職員賞与・処遇改善一時金について 3. 定時評議員会の開催について
9月7日	第2回 理事会	1. 運営規程の変更について 2. 諸規程等の改定について
12月14日	第3回 理事会	1. 2022年度第1次補正予算(案)について 2. 諸規程の制定について 3. 職員の賞与等について 4. 評議員会の招集について
3月3日	第4回 理事会	1. 2022年度第2次補正予算(案)について 2. 2023年度事業方針(案)について 3. 2023年度当初予算(案)について 4. 諸規程の改定について 5. 評議員会の招集について

### 【評議員会】

日付	議会名	議題
6月24日	第1回 評議員会	1. 2021年度事業報告及び2021年度計算関係書類並びに財産目録の承認について
12月23日	第2回 評議員会	1. 2022年度第1次補正予算(案)について
3月16日	第3回 評議員会	1. 2022年度第2次補正予算(案)について 2. 2023年度事業方針(案)について 3. 2023年度当初予算(案)について

## 事業の経過およびその成果

当会計年度のサービス活動収益は、新型コロナウイルスの影響もありましたが、利用率が増となり前期比 8.3% 増の 51,384 千円となりました。サービス活動費用は、職員の賃金引き上げや物価高騰の影響もありましたが、前期比 1% 減の 52,127 千円となりました。サービス活動増減差額は△743 千円となりました。

## 職員の人材育成

当法人の資格取得制度を利用し、介護職員初任者研修を 1 名が修了しました。その他に福祉有償運送講習会 1 名修了、サービス管理者等更新研修 1 名修了、サービス管理者等実践研修 1 名修了。またキャリアパスの育成計画に基づき各種研修に積極的に参加をしました。内部研修では、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら全職員を対象に感染症対策、虐待防止・身体拘束適正化、接遇、防災の研修を実施しました。

## 地域貢献活動

- ・新型コロナウイルスの影響のため、職業体験実習の受入れは行いませんでした。
- ・京都地域福祉創生事業「わかプロジェクト」に拠出金の協力にて参画を行いました。

## ご利用者自治会「にじいろの会」活動

4 月に設立総会を行ない、ご利用者全員参加の自治会活動がスタートしました。お誕生日会を兼ね毎月 1 回の行事を計画し、役員が中心となって進めていきました。レインボー祭りが外部のお客様を迎えることなく内輪だけの開催となってしまいうなど、新型コロナウイルス感染防止対策による制限がありましたが、紅葉真っ盛りに長安寺（憩いの家の中庭）で実施したバーベキュー大会をはじめ、クッキー・ケーキ・チョコづくりなどの食べ物に関する行事やゲーム大会では大いに盛り上がりました。3 月には、4 年ぶりの日帰り旅行をご利用者自治会行事として実施しました。公益財団法人公益推進協会様の助成により大型バスをチャーターして姫路セントラルパークに行き、寒さの緩んだ中、サファリや遊園地で楽しむことができました。

1 年を通して、コロナ禍の影響が大きかったものの、ご利用者自治会の初年度として充実した活動ができ、ご利用者同士の交流を深めることもできました。

### 【行事】

月	名称	月	名称
4 月	設立総会	10 月	ハロウィン
5 月	こいのぼり	11 月	バーベキュー
6 月	あじさい寺	12 月	クリスマス
7 月	七夕	1 月	ゲーム大会
8 月	かき氷大会	2 月	バレンタイン
9 月	レインボー祭り	3 月	日帰り旅行

## 就労支援事業

### 【食品製造班】

新型コロナウイルス感染症も少しずつ落ち着き、イベント販売に積極的に参加をしたり、年2回のご利用者ボーナス作りの取組みを行ったり、店舗での販売も少しずつですが戻りつつある様に思います。又、弁当販売も数量を増やしたりしながら販売をしましたが、物価高騰の影響で値上げをせざるを得ず、工夫をしながらの商品を消費者の方々に手に取ってもらえる様に取り組みました。

### 【リサイクル班】

月、水、金曜日に古紙、缶、ペットボトル等の資源回収、火、木曜日に廃食用油の回収を実施しました。新型コロナウイルス感染拡大の影響で、減少していた古紙回収等も徐々に増えてきた1年になりました。その他にも不法投棄防止パトロール、清掃作業にと、施設外就労にも取り組みました。

## 新型コロナウイルス感染症への対応

コロナ禍においてもご利用者、職員が安心して「働く」ことができる職場環境の実現を目指し、施設内における感染防止対策を継続して行いました。取組内容としましては、各部屋への空気洗浄機やCO2モニターの設置、休憩時間等の分散による「密」の緩和、内部職員研修の実施、マスクや消毒液等の備蓄品の確保、京都府の要請に応じた職員のPCR・抗原検査実施をしました。

## 虐待相談事案

障害者虐待防止法に定める「虐待の疑い」があると判断して市町村へ通報した事案は1件でした。

通報先	福知山市障害者虐待防止センター
経過等	ご利用者から同居家族による身体的・精神的な虐待があると相談を受け、福知山市障害者虐待防止センターへ通報。他関係機関に連絡をする。事実確認の後、同居家族が虐待の疑いがあると認められたことから、同居は困難であると判断され他法人が運営するグループホームを利用されることとなる。

## 事故報告

当会計年度の事故報告につきまして、車両事故1件という状況となりました。

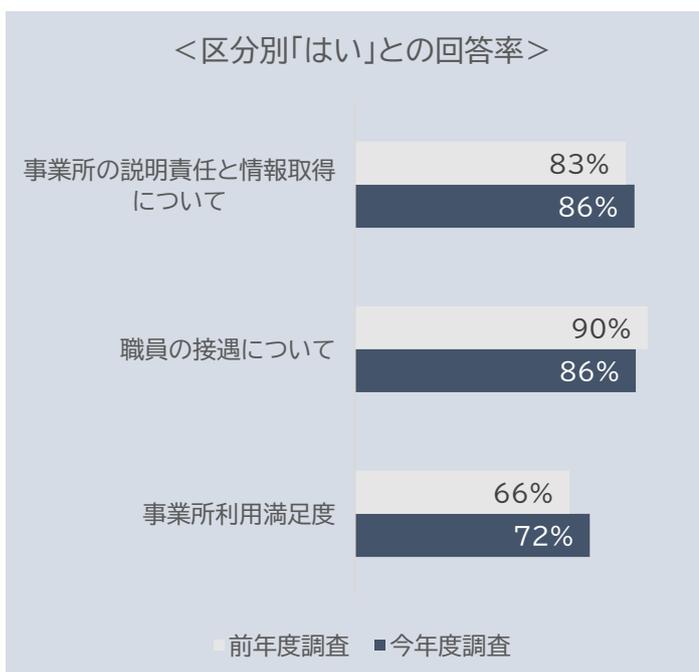
事故	車両事故
件数	1件
内容	対象物に損傷無し。車両に軽微な損傷が生じた。人身被害無し。

## ご利用者・ご家族様 アンケート結果のご報告

当会計年度も引き続き、ご利用者・ご家族様にサービスの質の向上を目的にアンケート調査を実施させていただきました。回答率は100%となりました。ここに、お寄せいただいたご回答の集計結果を報告させていただきます。当法人では、皆様からの貴重なご意見を今後の活動に反映させるべく努め、サービスの質の向上に取り組んでまいります。

事業所の説明責任と情報取得について	はい	いいえ	わからない
① 通所に関する情報は得やすかったですか	86%	0%	14%
② 職員はプライバシーを守ってくれますか	86%	0%	14%
③ 個別支援計画書は、あなたやご家族の希望に沿っていますか	86%	0%	14%
職員の接遇について	はい	いいえ	わからない
④ 職員の身だしなみは清潔感や好感がもてますか	86%	0%	14%
⑤ 職員は親切・丁寧に接してくれますか	90%	5%	5%
⑥ 職員は相談などを含め、話がしやすいですか	76%	0%	24%
⑦ 職員からたたかれたり、怒鳴られたりしたことはありますか	0%	95%	5%
⑧ あなたが困ったとき、職員は助けてくれますか	81%	0%	19%
事業所の利用満足度について	はい	いいえ	わからない
⑨ 利用者同士の交流など、仲間との関係は楽しいですか	71%	5%	24%
⑩ 事業所は快適に作業ができる環境ですか	66%	10%	24%
⑪ 事業所の建物や設備は安心して使えますか	76%	5%	19%
⑫ 総合的にみて、当事業所を利用させて満足していますか	76%	5%	19%
グループホーム設置について	はい	いいえ	わからない
⑬ 当法人でグループホームを設置した場合、利用したいですか	24%	24%	52%

### <区分別「はい」との回答率>



前年度調査と比較すると「職員の接遇面」についてマイナスとなる結果となっており、今後の課題と言えます。他の区分については、設備等の見直しや通所カレンダー配布等もあり前年度を上回る結果となりました。グループホームの利用については、現時点では24%の方が希望をされているという状況となりました。

また自由記入欄への記入としまして、「工賃をもう少し上げて欲しい」「作業スペースがせまいので広くしてほしい」「仕事があるのが嬉しく毎日元気に出掛けている（ご家族様）」「これからも元気で働いて欲しい（ご家族様）」等のご意見が寄せられました。

## 利用状況

当年度は、4月に新規ご利用者2名増、利用解除者は無く3月末時点では登録利用者数は21名となりました。利用率ではコロナ禍ではありますが回復傾向にあり、平均利用率は前期比で9.7%増の92.9%という状況となりました。

### 【利用者数】

新規利用者数	利用解除者数	登録利用者数
2名	0名	21名

### 【工賃】

月平均工賃	19,612円
※年2回ボーナスづくり取組合む	

### 【障がい種別】

身体	療育	精神	身体/療育(重複)	精神/療育(重複)
3人	13人	2人	2人	1人

### 【年代別】 (平均年齢：41.5歳)

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代
2人	6人	2人	4人	1人	4人	2人

### 【利用率】 (平均：92.9%)

4月	5月	6月	7月	8月	9月
95.5%	91.4%	95.5%	96.0%	94.6%	94.3%
10月	11月	12月	1月	2月	3月
83.8%	88.7%	94.1%	92.6%	88.6%	100.0%

## 職員状況

当年度の職員は、新規採用・退職ともに無く8人体制でした。

### 【体制】

職種	人数
管理者	1人
サービス管理責任者	1人
職業指導員	4人
生活支援員	1人
目標工賃達成指導員	1人
合計	8人

### 【年代】

年代	人数
20代	1人
30代	2人
40代	3人
50代	1人
60代	1人
平均年齢	42.6歳

### 【福祉系資格等】

資格等種別	保有人数
福祉有償運送移動・送迎運転講習修了	6人
ホームヘルパー2級	1人
介護職員初任者研修修了	3人
介護福祉士	1人

### 【年次有給休暇等の取得状況】

付与人数	付与総日数	取得総日数	取得率
8人	136日	124.5日	91.5%

### 【採用・退職】

新規採用者数	0人	退職者数	0人
--------	----	------	----

## 財務状況

### 【資金収支計算書】(要旨)

科目	当年度決算
事業活動資金収支差額	3,925 千円
施設整備等資金収支差額	△2,180 千円
その他の活動資金収支差額	△2,100 千円
当期末支払資金残高	18,468 千円

### 【事業活動計算書】(要旨)

科目	当年度決算
サービス活動増減差額	△743 千円
サービス活動外増減差額	305 千円
特別増減差額	4,971 千円
次期繰越活動増減差額	13,756 千円

### 【貸借対照表】(要旨)

科目	当期末 (2023.3.31 現在)
<b>【資産の部】</b>	
流動資産	22,018 千円
固定資産	45,985 千円
資産合計	68,004 千円
<b>【負債の部】</b>	
流動負債	6,294 千円
固定負債	28,553 千円
負債合計	34,847 千円
国庫補助金等特別積立金	19,399 千円
次期繰越活動増減差額	13,756 千円
純資産合計	33,156 千円
負債及び純資産合計	68,004 千円